

事務局記事

1. 火山噴火予知連絡会開催状況（平成10年10月～平成11年2月）

平成10年10月12日（月）・第9回火山噴火の長期予測に関するワーキンググループ

活火山サブグループ，長期予測サブグループ

13日（火）火山情報サブグループ

・幹事会

・第79回火山噴火予知連絡会（定例会）

（以上の議事録を本号に掲載）

平成11年2月1日（月）・第10回火山噴火の長期予測に関するワーキンググループ

活火山サブグループ，長期予測サブグループ

2日（火）火山情報サブグループ

・幹事会

・第80回火山噴火予知連絡会（定例会）

（以上の議事録は次号に掲載予定）

2. 第80回火山噴火予知連絡会について

岩手山の火山活動に関して統一見解（124ページ）をまとめて全国の火山活動についてのまとめ（別紙122ページ）とともに公表し、井田会長、濱田委員（気象庁火山課長）が記者会見で説明した。

平成7年度に設置した長期予測ワーキンググループの検討結果についてとりまとめ、連絡会に報告した。その内容は、別紙（125～128ページ）のとおり、報道参考資料として公表し、記者会見で説明を行った。

3. 火山活動に関する説明会について

事務局（気象庁地震火山部火山課）では、連絡会の翌日、地方自治体および関係機関の防災担当者を対象に連絡会での検討内容を説明する会を開催している。第80回連絡会の翌日の平成11年2月3日（水）に開催し、10機関12名の出席があった。

4. 平成11年度火山噴火予知関係予算の概要

関係省庁の協力により標記について、政府予算案の段階で額をとりまとめ、第80回連絡会で報告した。ここでは、あらためて予算成立後の額を報告する（129ページ）。

5. 第6次火山噴火予知計画の推進について（建議）

文部省測地学審議会は、平成10年8月、第6次火山噴火予知計画をとりまとめて関係大臣に建議を行った。その内容について、130～140ページに示す。